

普段はなかなか聞く機会のない看護大学の講義を聞いてみませんか？

最近の医療トピックについて、一般の方も医療職の方もわかりやすく聞いて頂けます。

# 平成21年度 長野県看護大学 第2回 公開講座

テーマ： **小児がんの子どもと家族を支える看護の現状**  
— ケア環境と End of Life ケアについて考える —

講師： 長野県看護大学 竹内 幸江 准教授（小児看護学）

## 講演内容：

小児がんは集学的治療の進歩により治癒率も向上してきています。しかし、治療には長期間を必要とし、病気そのものからくる苦痛に加え、治療の副作用による身体的・心理的苦痛はかなり大きいものです。入院する子どもたちが経験することはさまざまですが、治療を受ける中で、その子がひとりの子どもとして尊重され、子どもの生活する場所が保証されることが大きく影響してきます。また、最善を尽くしても完治が望めず、死を迎えなければならない子どももいます。大人の場合は緩和医療の専門性も進み、緩和ケアを受ける場所もホスピスや緩和病棟など環境づくりが進んでいます。一方、子どもの場合は、それまで治療にかかわってきた医療スタッフが緩和ケアをも担うこととなります。このような現状の中で、子どもと家族を支える看護として何が求められているのか、考えてみたいと思います。

対象： 一般の方々、医療に関わるすべての方

日時： 2009年9月26日（土）

13:30-15:00（受付 13:00～）

会場： 長野県看護大学 大講義室（教育研究棟3階）

受講料： 無料

## 申し込み方法：

はがき・FAX・電子メールの場合

住所、氏名、電話番号を明記し「第2回公開講座参加希望」とお書きの上、下記宛にお申し込みください。

電話の場合

長野県看護大学 0265-81-5100 へお電話ください。

申込期限：9月24日（木） <定員に達していない場合は当日でもご参加いただけます>

## お申し込み・お問い合わせ：

399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694 長野県看護大学 事務局総務課

電話：0265-81-5100 ファクス：0265-81-1256 Eメール：somuka@nagano-nurs.ac.jp

※当日は学園祭<鈴風祭>も開催しております。駐車場が大変混雑することが予想されますので、乗り合わせや公共交通機関のご利用をおすすめします。

